



SMART™

電子黒板「しゃべるくん」

ユーザガイド

SMART Notebook Software

目次

電子黒板を使う前に	3		
電子黒板しゃべるくんの構成	3		
ケーブル類の接続確認	3		
校正	4		
新規ノートを開く	5		
SMART Notebook を起動	5		
ツールバーとサイドソーターの位置の変更	6		
ツールバーの位置を変更	6		
サイドソーターの位置を変更	6		
サイドソーターの自動非表示	6		
ペントレイのペンを使って文字を書く	7		
ペンで手書き文字を書く	7		
文字の色は何で決まるか	7		
文字を消す	7		
指を使って	7		
ペンの種類の変更	8		
ペンの変更	8		
クリエイティブペン	8		
イレーザーの大きさの選択	8		
色・太さ・線種	8		
ページの追加、ページの移動	9		
ページの追加、移動	9		
ページの順番を変える	9		
ノートブックの保存	10		
ノートブックの保存	10		
ノートブックの印刷	10		
手書き文字のテキスト認識	11		
テキスト認識	11		
グループ化	12		
縦書きにする	12		
オブジェクトの移動、拡大縮小、回転、削除	13		
オブジェクトの移動	13		
オブジェクトの拡大・縮小	13		
オブジェクトの回転	13		
オブジェクトの削除	13		
キーボード入力	14		
キーボードを表示	14		
キーボードから入力	14		
フォントの詳細設定	14		
直線・図形	15		
直線を引く	15		
図形を入力	15		
図形の塗りつぶし	15		
図形認識ペン	16		
多角形を描く	16		
楕円を描く	16		
マジックペン	17		
スポットライトとして使う	17		
拡大鏡として使う	18		
ギャラリーを利用する	19		
ギャラリーを開く	19		
部品をギャラリーから取り出す	19		
ファイルを登録する	20		
ファイルをノートブックに登録する	20		
ファイルへのリンクを作成する	20		
ファイルを開く	20		
スクリーンシェイド	21		
スクリーンシェイドを表示する	21		
スクリーンシェイドの移動と消去	21		
2画面表示	22		
1画面と2画面の切換え	22		
全画面表示	23		
全画面表示にする	23		
全画面表示でのページ移動	23		
表の作成	24		
表を作成する	24		
表の移動・拡大	24		
罫線の移動	24		
表に文字を入力	25		
表に手書きで文字入力	25		
参考資料	26		
しゃべるくんLAND	26		

電子黒板を使う前に

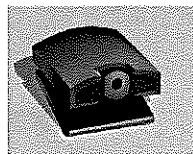
電子黒板しゃべるくんの構成

電子黒板しゃべるくんは、

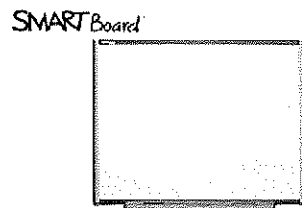
- パーソナルコンピュータ、プロジェクタ、スマートボードから構成されています。



コンピュータ

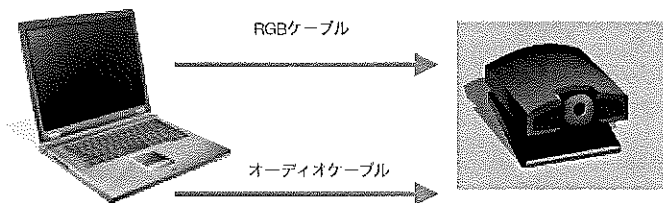


プロジェクタ



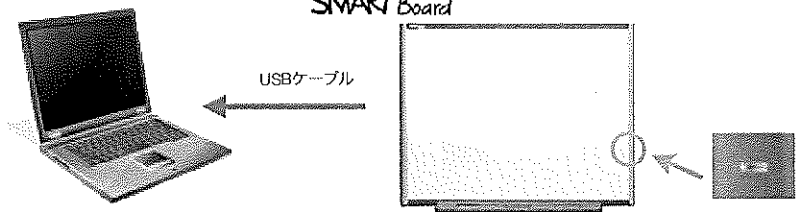
スマートボード

ケーブル類の接続確認



コンピュータ

プロジェクタ



コンピュータ

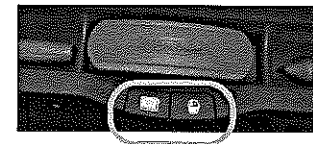
スマートボード

正しく接続されているとLEDが緑色に点灯

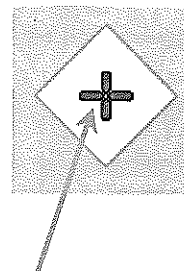
校正

プロジェクタとスマートボードとの位置あわせを行います。使用を開始する前に必ず行ってください。

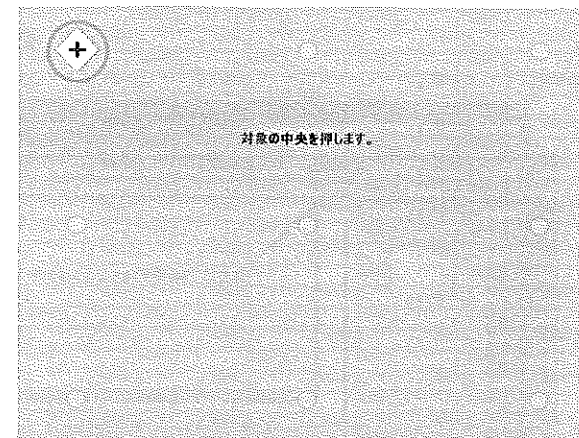
イレーザー前の2個のボタンを同時に長押ししてください。



スマートボードに下図のような表示が現れます。赤十字の中心の黄色部分を正確にタッチしてください。通常は9点での校正となります。



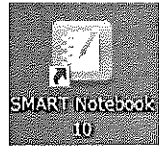
対象の中央を正確にタッチします。



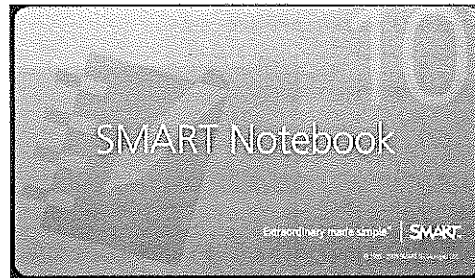
新規ノートを開く

SMART Notebook を起動

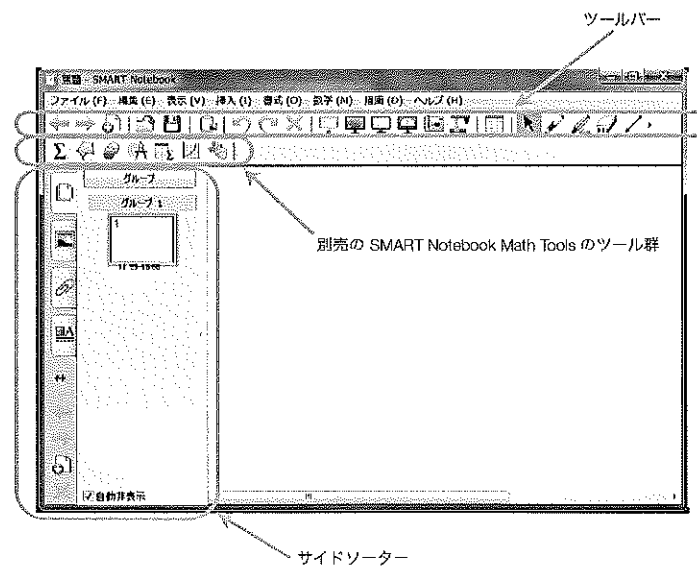
電子黒板しゃべりくんの最も重要なアプリケーションはノートブック「SMART Notebook 10」です。



ダブルクリックで起動



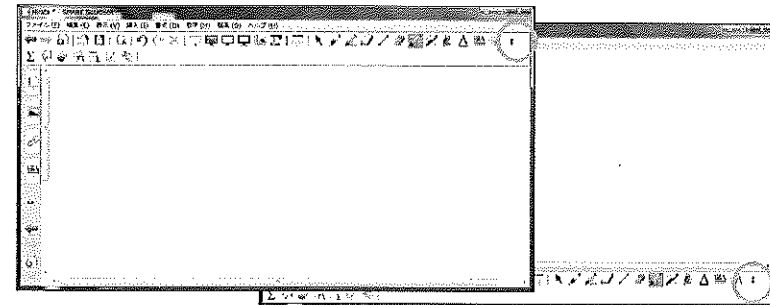
ノートブックの初期画面です。



ツールバーとサイドソーターの位置の変更

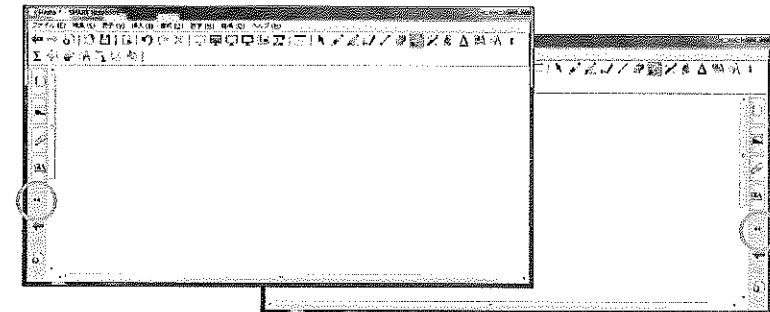
ツールバーの位置を変更

ツールバー内の上下方向の矢印アイコンをクリックすることで、ツールバーの位置(上と下)を変更できます。



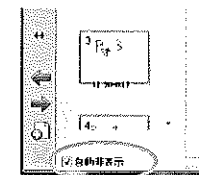
サイドソーターの位置を変更

サイドソーター内の左右方向の矢印アイコンをクリックすることで、サイドソーターの位置(左と右)を変更できます。



サイドソーターの自動非表示

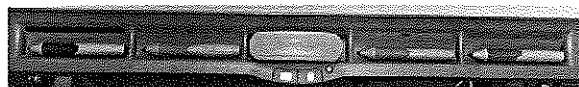
サイドソーターを使った作業が終了した後に、サイドソーターが自動的に消えるようにすることができます。



「自動非表示」をチェックします。

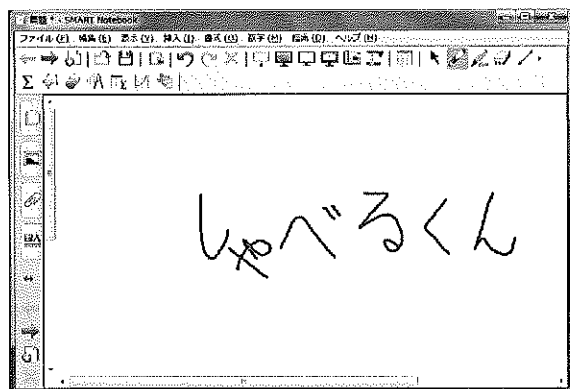
ペントレイのペンを使って文字を書く

ペントレイには4色（黒、赤、緑、青）のペンとイレーサー（黒板消し）があります。



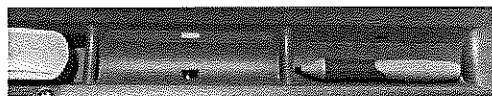
ペンで手書き文字を書く

カラーペンを取りあげてスマートボードに手書きします。



文字の色は何で決まるか

文字の色は、ペンの色ではなく、ペントレイに点灯しているLEDの色で決まります。また、2つのペンで同時に書くことはできません。



文字を消す

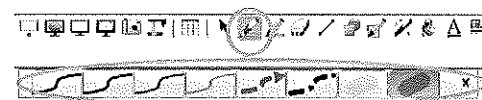
手書き文字を消すには、ペントレイにあるイレーサーを使います。イレーサーで消すことができるのは手書きの部分のみです。

指を使って

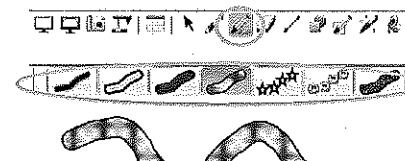
指の先端をペンのように使って文字を書くこともできます。また、手のひらを使うと黒板消しになります。

ペンの種類の変更

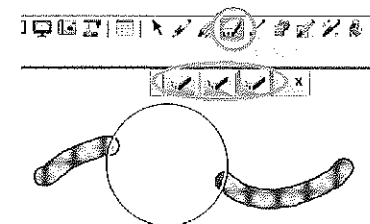
ペンの変更



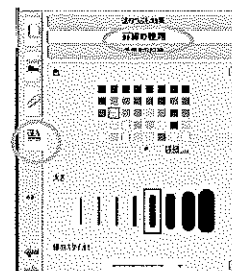
クリエイティブペン



イレーサーの大きさの選択



色・太さ・線種

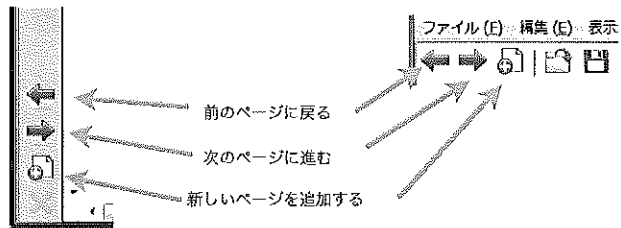


サイドソーターの「プロパティ」をクリックし、「罫線の種類」を選択すると、色、太さ、線のスタイルを選択することができます。

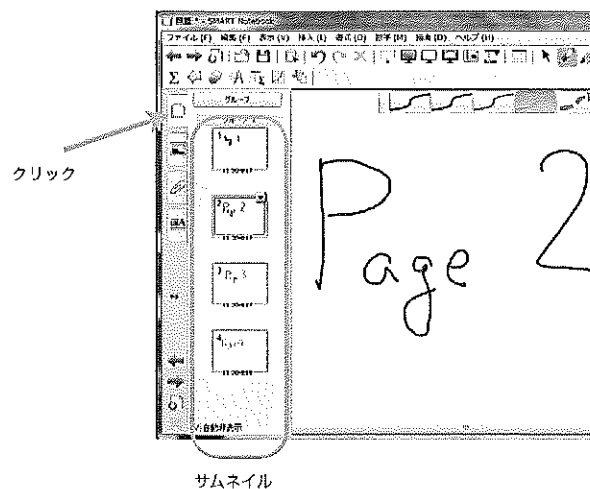
ページの追加、ページの移動

ページの追加、移動

電子黒板では複数のページを持つことができます。ツールバーまたはサイドソーターのアイコンでページを操作します。



サイドソーターの「ページ」アイコンをクリックすることで、各ページのサムネイルが表示されます。ページのサムネイルをクリックすることでそのページへ移動することができます。



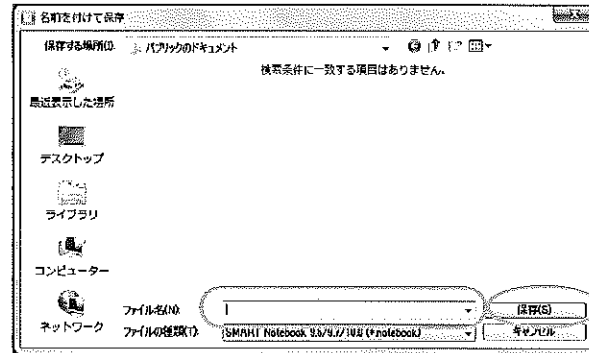
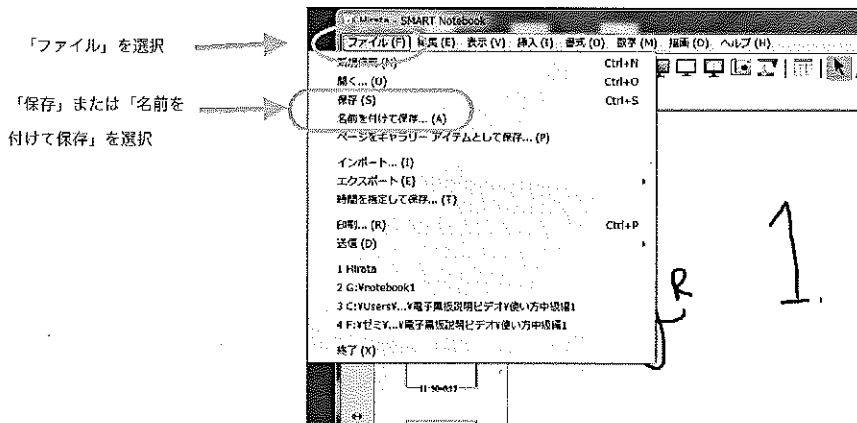
ページの順番を変える

サイドソーター内でページのサムネイルをドラッグ移動することでページの順番を変更できます。

ノートブックの保存

ノートブックの保存

ノートブックを保存することで、授業での板書内容を後日ふりかえることができます。



ファイル名を入力し、保存します。

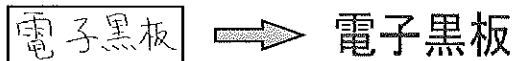
ノートブックの印刷

「ファイル」メニューから「印刷」を選択することで、板書内容を印刷することができます。

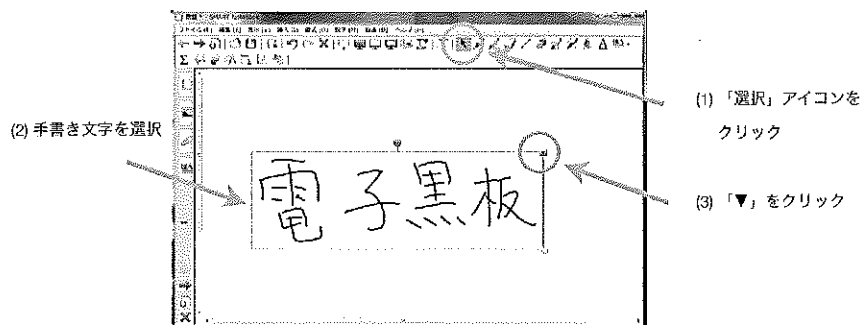
手書き文字のテキスト認識

テキスト認識

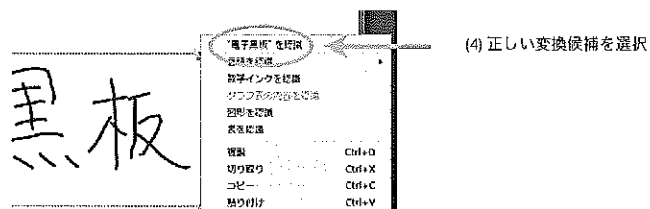
手書き文字をテキスト認識させることができます。



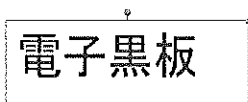
手書き文字入力の後、ツールバーの「カーソル」アイコンを選択します。「選択」アイコンが選択されている状態で、電子黒板中のオブジェクトをクリックすると、そのオブジェクトを選択することができます。



手書き文字を選択した後、手書き文字の右上角の「▼」をクリックすると、変換候補が「"ooo"を認識」のように表示されます。その中から正しいものを選択します。



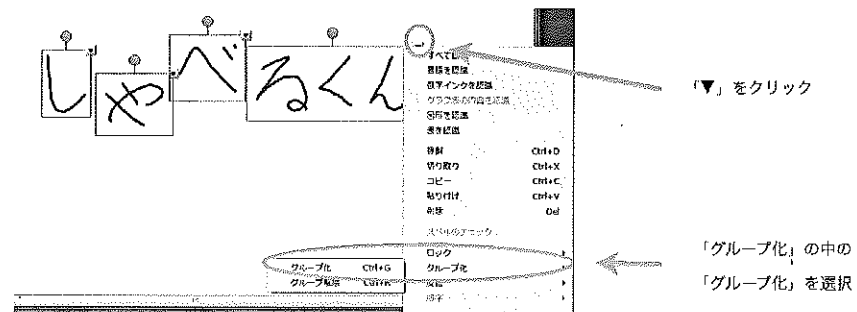
手書き文字がテキストに変換されます。



テキスト変換された文字はイレーサー(黒板消し)では消すことができなくなります。

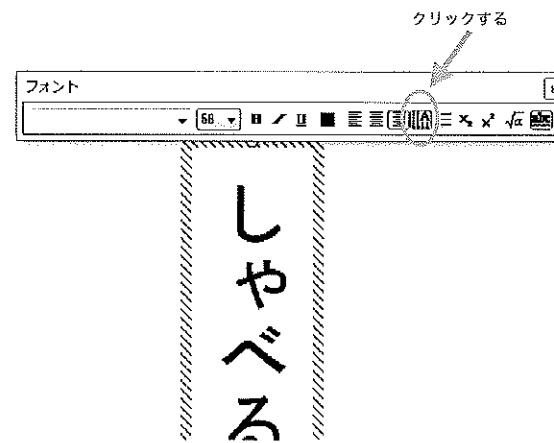
グループ化

手書き文字が複数のオブジェクトに分かれてしまうことがあります。その場合は、グループ化して一つのオブジェクトにまとめてからテキスト認識をしてください。



縦書きにする

テキストをダブルクリックして、フォントパネルを表示させます。「文字縦書き」アイコンをクリックします。もう一度クリックすると横書きに戻ります。



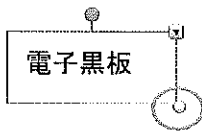
オブジェクトの移動、拡大縮小、回転、削除

オブジェクトの移動



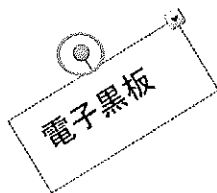
オブジェクトを移動するには、ドラッグします。

オブジェクトの拡大・縮小



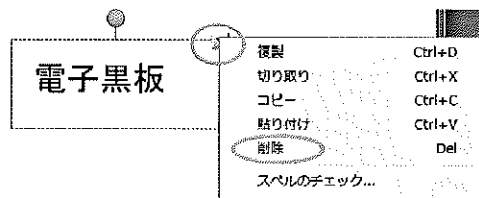
オブジェクトの拡大・縮小は右下角の「C」をドラッグします。

オブジェクトの回転



オブジェクトの回転は、緑色の「C」をドラッグします。

オブジェクトの削除

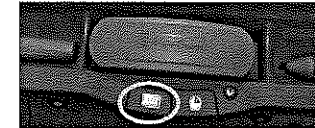


オブジェクトを削除するには、「▼」をクリックし、「削除」を選択します。

キーボード入力

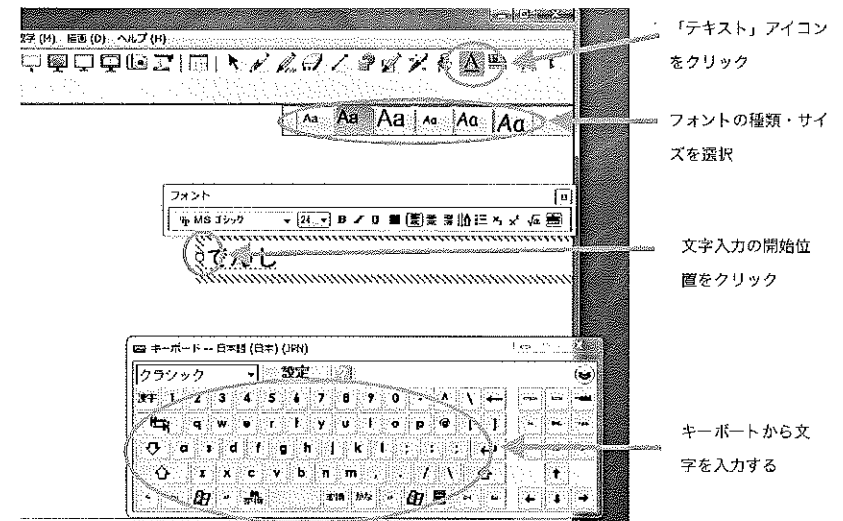
キーボードを表示

電子黒板上にキーボードを表示させ、それをクリックして文字入力することができます。キーボードを表示させるには、パントレイの手前にある2つのボタンのうち左側のボタンを押します。



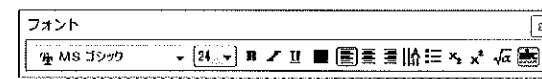
キーボードから入力

文字入力を開始するには、ツールバーの「テキスト」アイコンをクリックし、フォントの種類・サイズを選択し、文字入力の開始位置をクリックし、キーボードから文字を入力します。



フォントの詳細設定

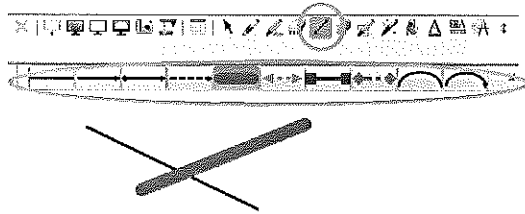
フォントパネルからフォントの詳細な設定ができます。色の変更もここでを行います。



直線・図形

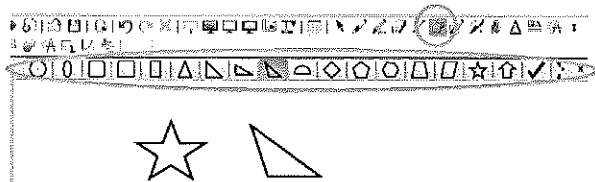
直線を引く

ツールバーの「直線」アイコンを使うと、ドラッグ操作で直線を引くことができます。



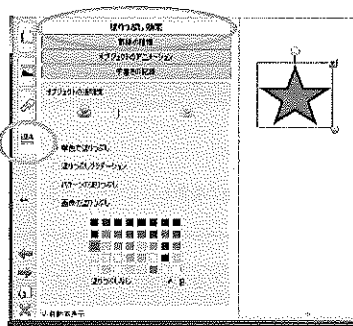
図形を入力

ツールバーの「図形」アイコンを使うと、ドラッグ操作で図形を入力できます。



図形の塗りつぶし

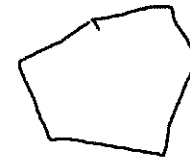
図形を選択し、サイドソータの「フロパティ」の「塗りつぶし効果」を使って、図形の塗りつぶし色や透明度を指定できます。また、線の色などを指定は「罫線の種類」から行います。(図形が何も選択されていない状態で塗りつぶし色を変更するとそのページの背景色を変更されます。)



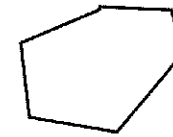
図形認識ペン

多角形を描く

図形認識ペンを用いて、多角形を手書きすると、多角形として図形認識します。



手書き図形



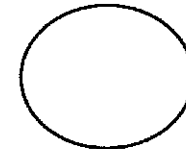
図形認識後

楕円を描く

図形認識ペンを用いて、楕円を手書きすると、楕円として図形認識します。



手書き図形

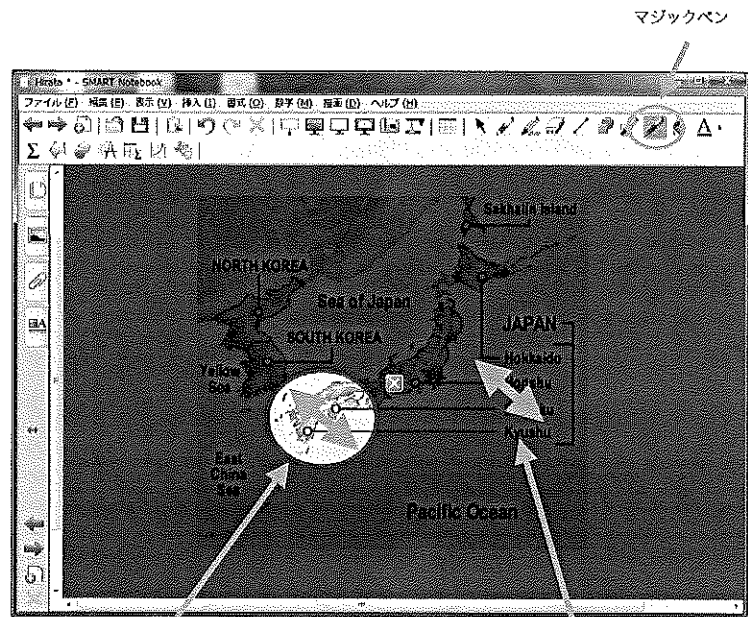


図形認識後

マジックペン

スポットライトとして使う

マジックペンで楕円を描くと、その部分にスポットライトをあてたような効果が得られます。



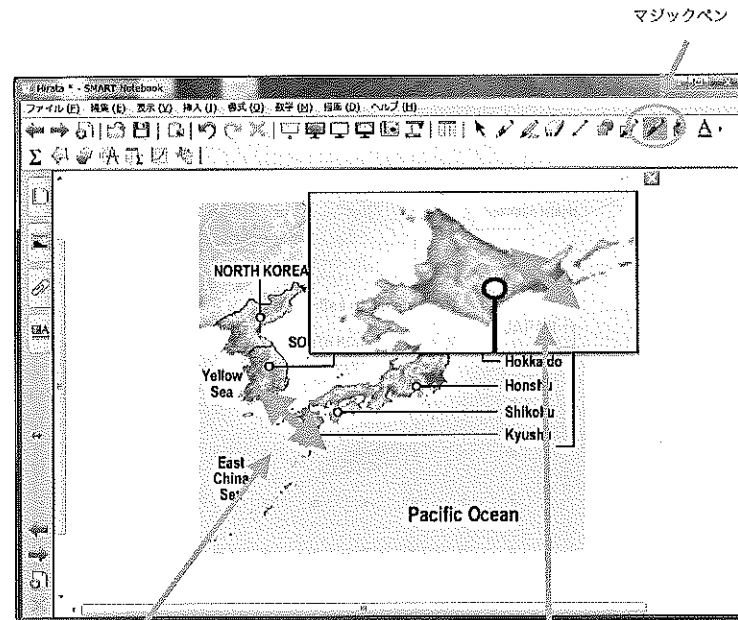
内部をドラッグするとスポットライトの
拡大・縮小ができます。

外部をドラッグするとスポットライトの
移動ができます。

楕円の外側をドラッグするとスポットライトが移動します。楕円の内側をドラッグすると楕円が拡大・縮小します。赤い「x」ボタンのクリックでスポットライトが終了します。

拡大鏡として使う

マジックペンで長方形を描くと、その部分が拡大されます。



外部をドラッグすると拡大鏡の移動がで
きます。

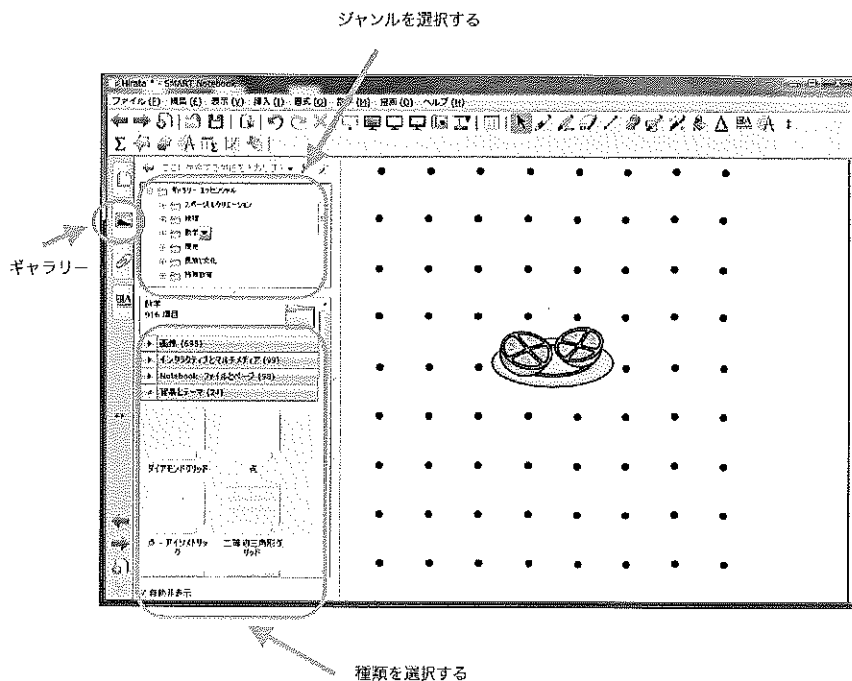
内部をドラッグすると拡大鏡の拡大倍率
が変わります。

長方形の外側をドラッグすると拡大鏡が移動します。長方形の内側をドラッグすると拡大倍率が変わります。赤い「x」ボタンのクリックで拡大鏡が終了します。

ギャラリーを利用する

ギャラリーを開く

SMART Notebookには、授業で使うための画像・フラッシュアップリ・ファイルとページ・背景とテーマなどの部品が、地理・数学・歴史等のジャンルに分類されてギャラリーに用意されています。ギャラリーを開くには、サイドソーターの「ギャラリー」アイコンをクリックください。



部品をギャラリーから取り出す

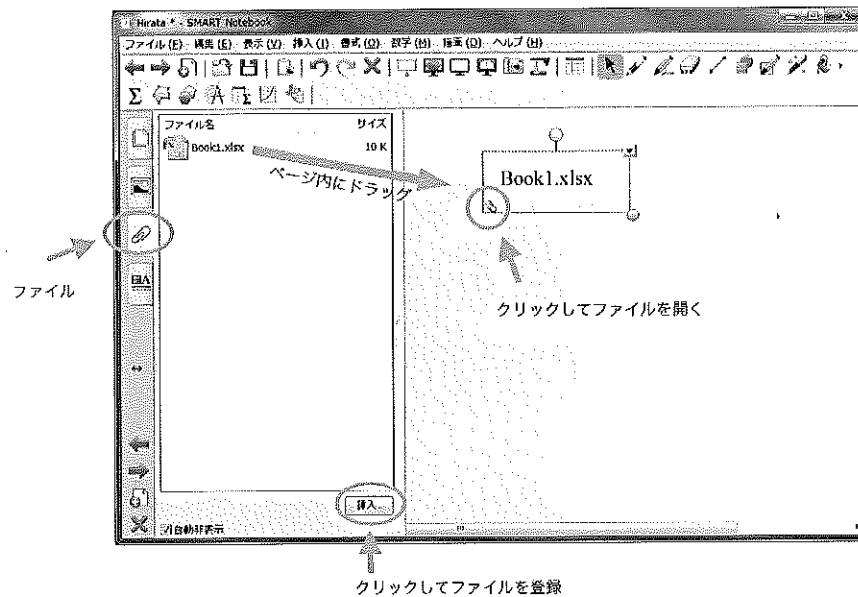
利用したい部品を、ギャラリーからページへドラッグするか、部品をダブルクリックすることで、ギャラリーから取り出すことができます。

ファイルを登録する

WordやExcelなどのファイルをノートブックに登録しておく、ノートブックからそのファイルを開くことができます。

ファイルをノートブックに登録する

サイドソーターの「ファイル」アイコンをクリックします。既にファイルが登録されている場合はファイル一覧が表示されます。ファイルを登録するには、「挿入」ボタンをクリックし、「ファイルのコピーの挿入」を選択し、画面の表示に従って、登録したいファイルを選択します。



ファイルへのリンクを作成する

登録してあるファイルをページ内へドラッグします。「クリップ」アイコンがついたファイル名がページ内に現れます。

ファイルを開く

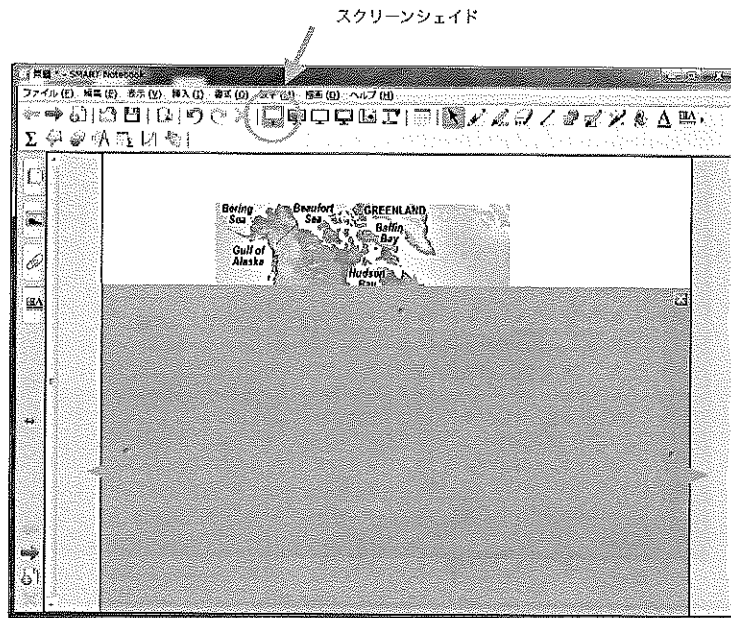
「クリップ」アイコンをクリックすると、そのファイルが開きます。

スクリーンシェイド

ページをあらかじめ覆い隠しておいて、少しずつ覆いを取り去りページの中身を見せていきたいときには、スクリーンシェイドを利用します。

スクリーンシェイドを表示する

ツールバーの「スクリーンシェイド」アイコンをクリックします。

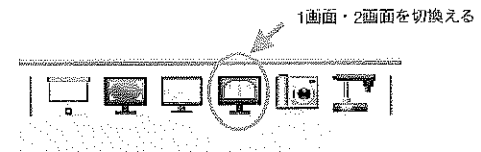


スクリーンシェイドの移動と消去

スクリーンシェイドの上下左右4箇所にある移動ボタンがあるのでそれをドラッグしてスクリーンシェイドを移動します。スクリーンシェイドを消去するときは赤い「x」ボタンをクリックします。

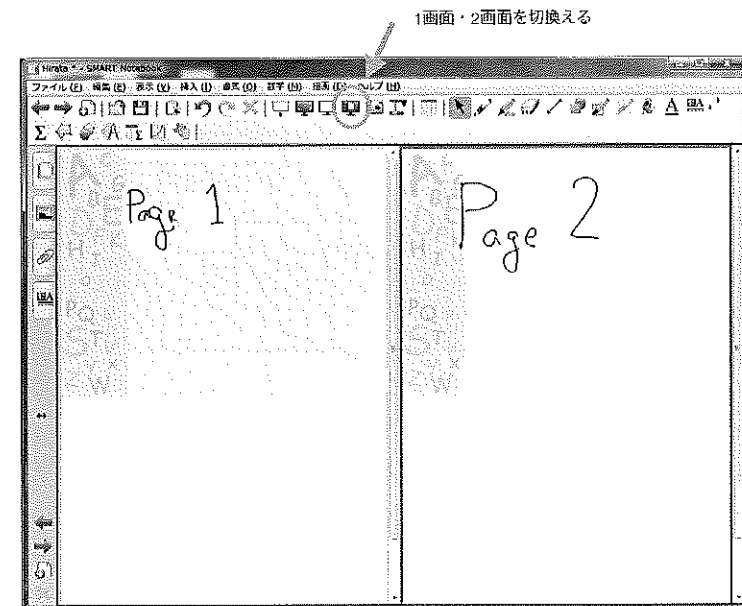
2画面表示

連続する2つのページを同時に表示したいときは、2画面表示を使います。



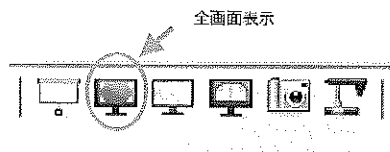
1画面と2画面の切替え

ツールバーの1画面・2画面を切替えるアイコンをクリックします。



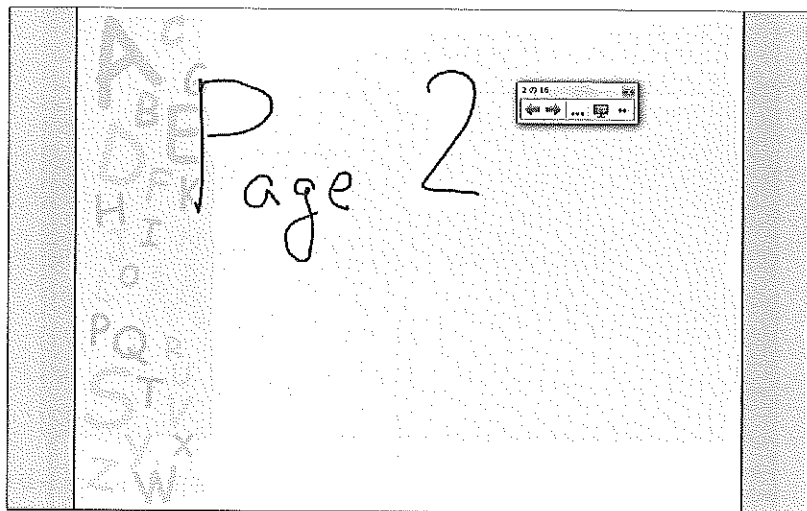
全画面表示

ページをスクリーン全体に表示したいときは全画面表示にします。



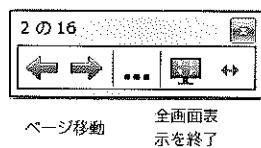
全画面表示にする

ツールバーの「全画面表示」アイコンをクリックします。ツールバーやサイドソーター等が消え、ページが全画面表示されます。



全画面表示でのページ移動

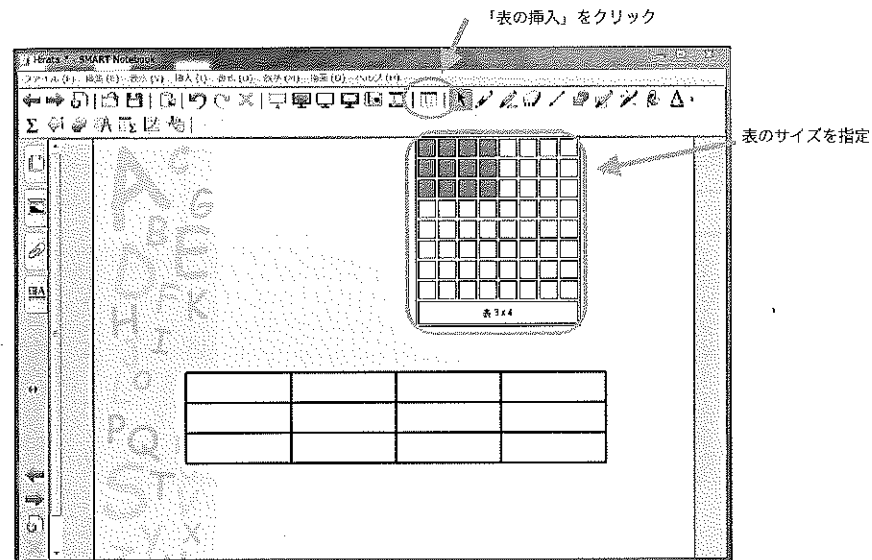
全画面表示中は小さなツールバーを使ってページ移動を行います。このツールバーはドラッグにより任意の位置に移動することができます。



表の作成

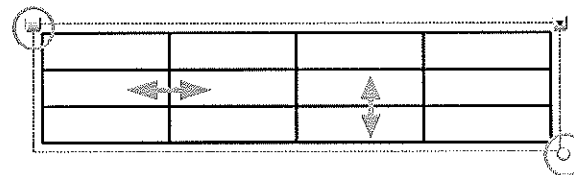
表を作成する

「表の挿入」アイコンをクリックし、表のサイズを指定します。



表の移動・拡大

表全体を囲うようにして、表を選択します。左上角の四角いボタンをドラッグして表を移動します。右下隅の丸いボタンをドラッグして拡大・縮小します。

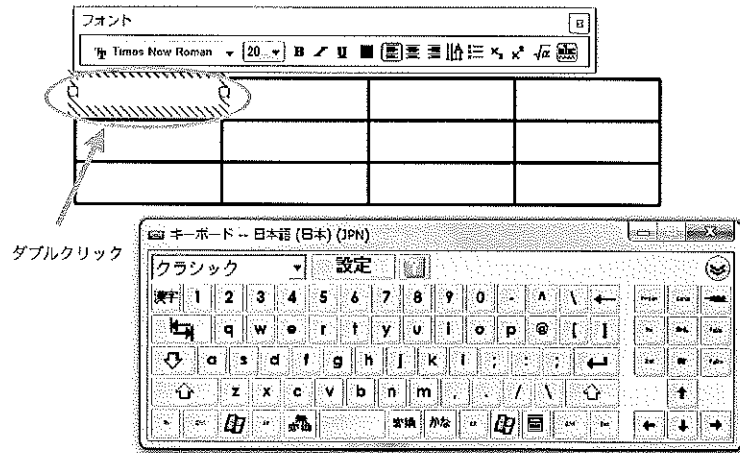


罫線の移動

罫線をドラッグすると罫線が移動します。

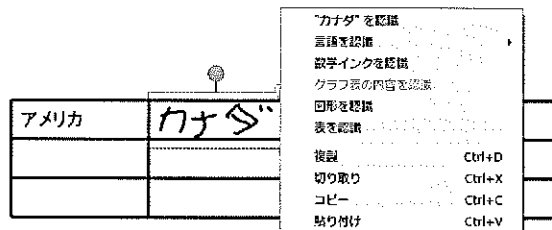
表に文字を入力

文字入力を行いたい部分をダブルクリックして、キーボードから文字を入力します。



表に手書きで文字入力

入力を行いたい部分に直接手書き文字を入力しテキスト変換することもできます。



参考資料

しゃべるくんLAND

しゃべるくん・スマート・ユーズ研究会では、電子黒板「しゃべるくん」を活用される先生方への情報提供の場としてWebサイト「しゃべるくんLand」 (<http://syaberu-kun.jp/>) を開設しています。



しゃべるくんLandには、しゃべるくんの使い方を解説したビデオが登録されています。この資料とほぼ同様な内容です。参考にしてください。

- ・初級編① ~初めての方へ~
- ・初級編② ~ホワイトボードとして使う~
- ・初級編③ ~文字入力~
- ・初級編④ ~図形などを描く~
- ・初級編⑤ ~サイドソーター~
- ・初級編⑥ ~その他の機能~

サポートセンター窓口

電子黒板「しゃべるくん」の取扱いでお問い合わせがございましたら、下記までご連絡のほどお願い申し上げます。

サポートセンター窓口 TEL 0120-144-556

商標表示

SMART Board, Notebook, SMART ロゴは、米国 SMART Technologies Inc. の商標です。他のサードパーティー製品名や会社名は、それぞれ各社の商標である場合があります。

注意

本書の内容については、将来予告なしに変更する場合があります。